

令和4年度 学校評価アンケート結果



今年度よりGoogleフォームを活用したアンケートに変更いたしましたが、保護者の皆様には、アンケートへご協力いただきありがとうございました。形式を変更したことにより回収率が大きく下がったことが課題として残りました。次年度は早い段階にメールで URL をお知らせするなどの対策を行いますので、引き続きご協力をお願いいたします。

さて、アンケートの結果がまとまりましたので、お知らせいたします。皆様から寄せられた声を参考にしながら、よりよい学校づくりに努めて参ります。今後とも保護者の皆様のご支援・ご協力をよろしくお願いいたします。

令和4年12月 稲田学園 校長 小貫崇明

保護者アンケート

調査月：令和4年12月

アンケート回収率：109/176（61.9%）

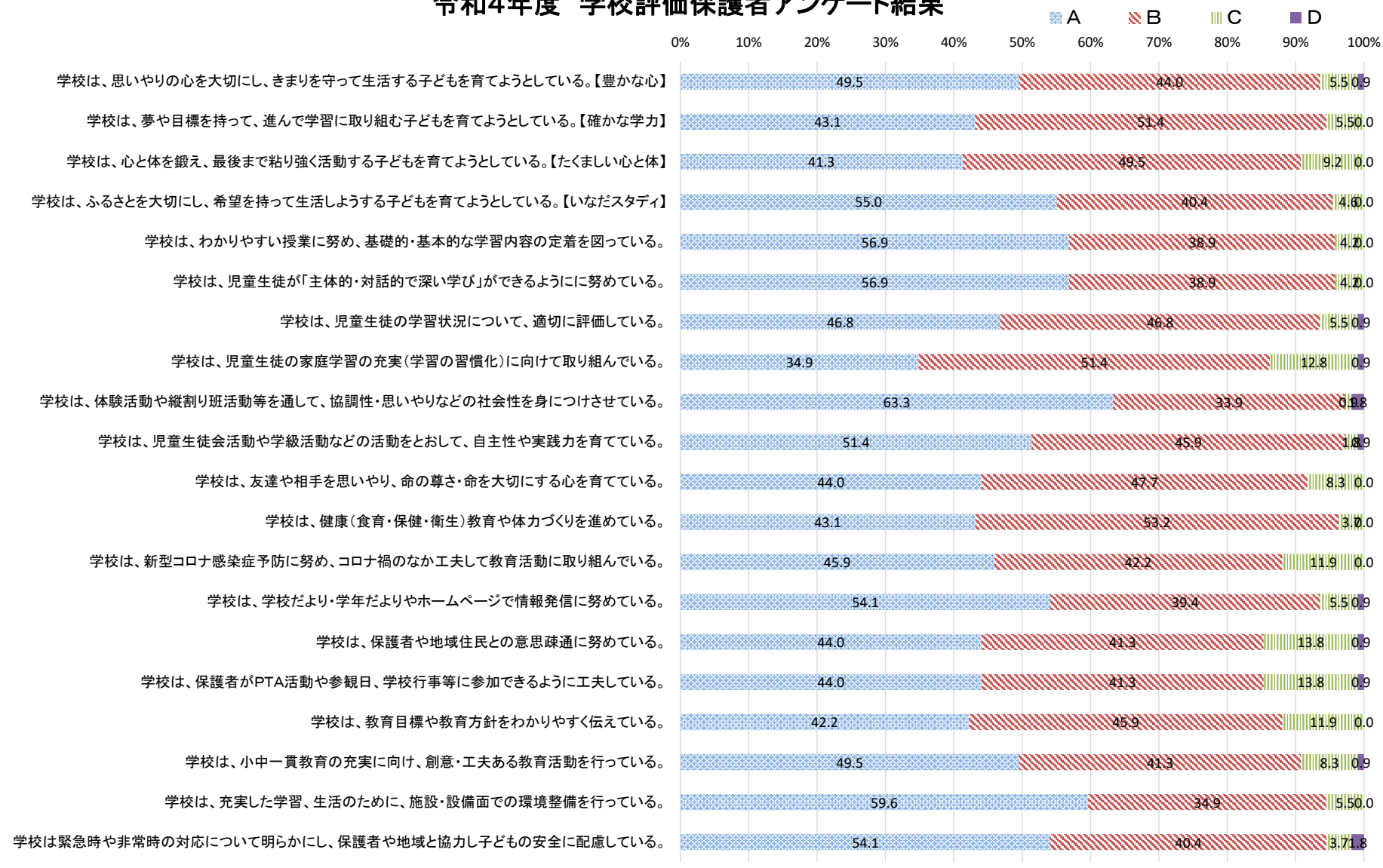
児童・生徒（5～9年）アンケート

調査月：令和4年12月

教職員アンケート

調査月：令和4年12月

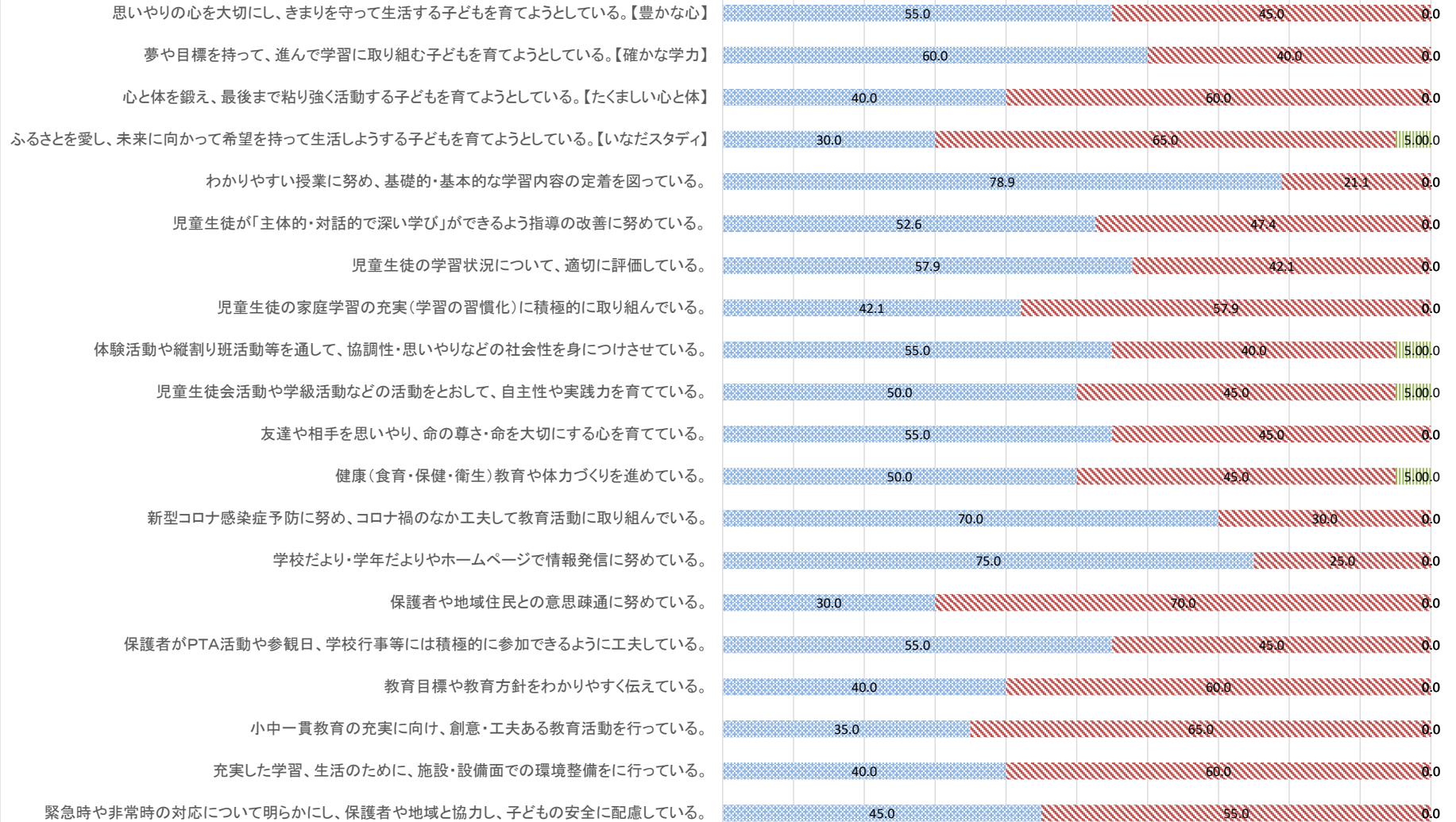
令和4年度 学校評価保護者アンケート結果



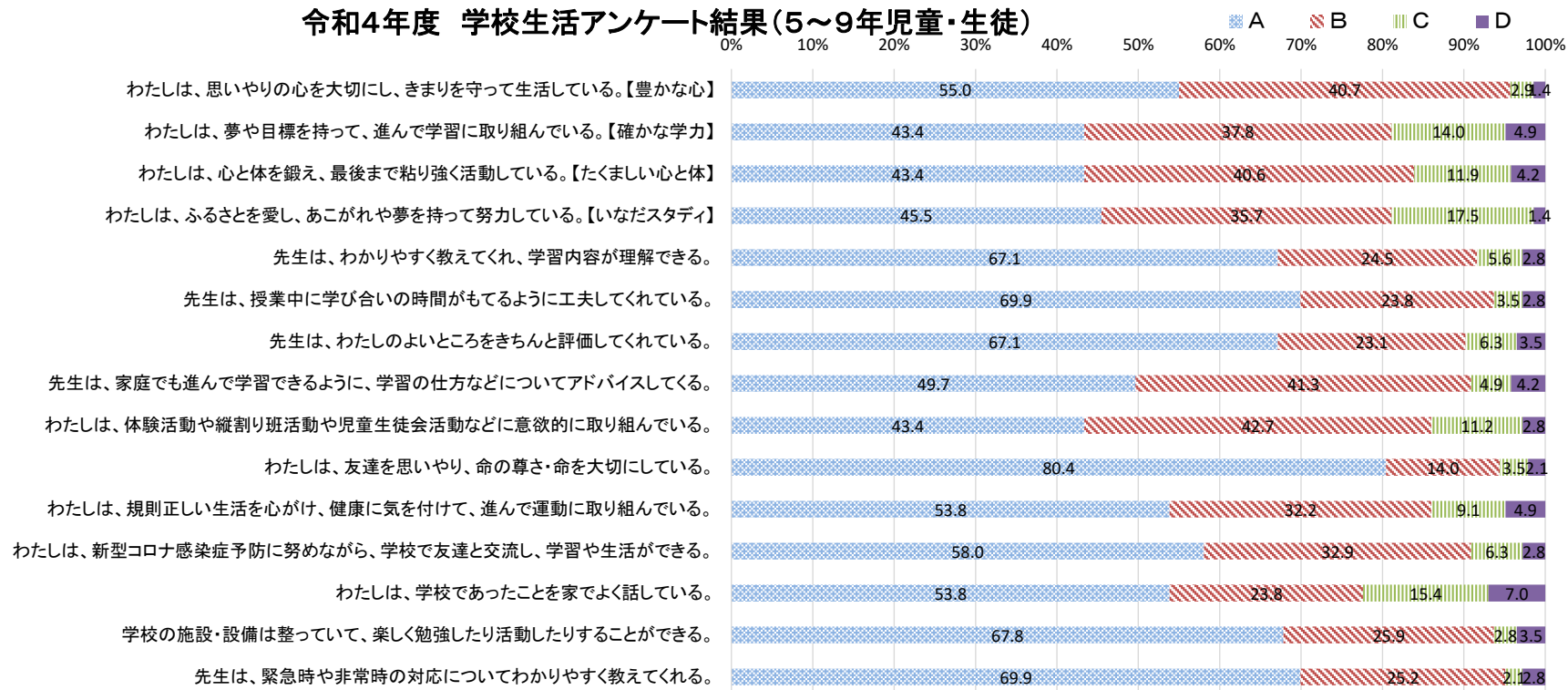
令和4年度 学校評価教職員アンケート結果

■ A ■ B ■ C ■ D

0% 10% 20% 30% 40% 50% 60% 70% 80% 90% 100%



令和4年度 学校生活アンケート結果(5～9年児童・生徒)



< 考 察 >

保護者アンケートで、A（よくあてはまる）・B（あてはまる）と回答した家庭が90%を超えている項目は20項目中15項目であった。90%に届かなかったのは「家庭学習の充実」「コロナ禍の教育活動」「保護者や地域住民との意思疎通」「PTA活動、参観日、学校行事」「教育目標や教育方針の伝え方」の5項目であった。全体的には肯定的に評価していただいているが、保護者・地域との協力に関する項目が5項目中3項目（「コロナ禍の教育活動」「保護者や地域住民との意思疎通」「PTA活動、参観日、学校行事」）で90%に満たなかったことは反省すべき点である。新型コロナウイルス感染症予防のため、授業参観を中止するなど、学校行事の変更・中止が続き、保護者や地域住民の皆様との懇談、交流の機会を持てなかったことが原因の一つだと考える。「家庭学習の充実」についても、学校と家庭の協力がなくては解決しない課題である。学校での学習状況を家庭に伝える機会を計画的に持つとともに、家庭での学習状況を家庭と学校とで話し合える関係づくりを進めることで、家庭学習の充実に繋げたい。

教職員アンケートで、A（よくあてはまる）・B（あてはまる）と回答した教職員が90%を超えている項目は20項目中20項目であった。教職員は、学校の教育目標から目指す教育像を明確にし、目標を定めて教育活動にあたっていると考えられる。一方で保護者・地域との協力に関する評価について、保護者の意識との乖離が見られる。これからは、これまで以上に保護者や地域の皆様との意思疎通に心がけていくことが求められる。

5～9年生対象のアンケートで、A（よくあてはまる）・B（あてはまる）と回答した児童生徒が90%を超えている項目は15項目中9項目であった。最も低い項目は、「学校であったことを家でよく話している」の78%で、2年前の88%、昨年81%よりも低くなっている。評価が高い項目は「きまりを守って生活している」の96%、「友達を思いやる、命を大切にしている」の94%である。友人トラブルが発生することはあるものの、多くの児童生徒はきまりを守ることや友達を思いやることの大切さを意識しながら生活していると考えられる。

令和4年度学校評価アンケートに係る学校に対するご意見・ご希望

稲田学園

※ 原文のまま記載しています。また、「(略)」は前後一部を省略しています。

※ すでに担任（担当者）から、相談・連絡したご意見・ご希望については記載していないものもあります。

1 教職員の対応、学校の雰囲気について

- ・ 先生方は、子ども達の些細なことまで情報を共有してくださっていてとても安心しております。いつもありがとうございます。
- ・ 毎朝、先生方が登校班の見守り活動をして頂いて、とても有り難く思っています。
- ・ シューズや靴下の色を子ども達の意見を取り入れながら見直したことも、子ども達の主体性につながる取り組みと感じます。今後も、子ども達の自立へつながる教育活動の実践をどうぞよろしく願いいたします。
- ・ (略) 1年生の間に担任が変わることは、とても驚きがありました。1年生の一学期だけでしたが、短い間でも娘も親も大変お世話になったので、娘は非常に残念がっていて、親としてもすごく違和感を覚える出来事でした。しかし、二学期からの担任の先生もとても良い先生で、娘も担任が変わったことに最初は違和感、残念な気持ちがあっても、徐々に今の先生のこと大好きになり、毎日楽しく学園に通っていて、その心のケアもきちんとして下さっているんだと、とても感謝いたしております。(略)
- ・ 現代社会が大変な中の先生方の対応いつも感謝しております。他方から色々な話を聞く中稲田学園は子供達も伸び伸びして平和だなと感じます。人数が少ない分競争心には欠けるかもしれませんが。タブレットなどの活用も普及すると良いと思います。担任の先生は、子供がどうしたら良くなるかを常に考えていてくれるのが伝わって来ます、家庭の中だけでは限界があるため本当に助かっています。考え方や、これからの時代に必要なスキルなど一致していて、大事な1、2年という時期に良い先生と出会えました。またメンタルの部分なども子供が安定して良く学校の話も教えてくれます。それが一番良い事だと思っています。
- ・ いつもお世話になりありがとうございます。楽しく学校に、通わせていただけてるだけでも、親としてありがたいと思っています。
- ・ 変質者や動物加害の恐れがある場合は早急に一斉メールをしていただきたく思います。
 - ⇒ 変質者（不審者）や動物加害については通報の内容を確認して、危険の恐れがある場合には、これまでも一斉メールを活用してお知らせしているところです。変質者（不審者）については、学校ではなく警察から直接メールが発信されることがあります。
 - ⇒ 変質者（不審者）に遭遇した場合には、学校よりも先に警察にご連絡ください。その方が変質者（不審者）の検挙につながると警察より指導を受けています。その後、学校にもご連絡ください。

- ・ トイレのスリッパ設置を検討いただければと思います。衛生面から、別にしてある学校もあります。よろしくお願い申し上げます。
⇒ バリアフリーの観点から床が平らな状態に設計されています。また、便器が和式から洋式に代わり汚物の飛び散りが少なくなったことから、今のところスリッパの設置は検討しておりません。ご了承ください。
- ・ クラスの中で浮いている子、又は授業中に、勝手な行動をしていたり、先生の話、聞いていないことが多く見受けられる子に対して、どこまで声をかけて頂いているのかと、感じる時があります。後から聞かされることが良くあるので、できる限り声を掛けて頂ければと思います。
⇒ 授業者への不安を抱えているのだらうと思います。心配なことがあれば、ご相談ください。詳しく話をお聞きいたします。
- ・ 生徒に対して口調が強く、怒鳴る先生がおり、子供達が萎縮しているようです。
⇒ ご心配をおかけしております。学校の教育活動の中で叱る場面が必要なこともありますが、子ども達が萎縮しているのであれば反省が必要です。子どもへの対応について再度確認いたします。
- ・ 昔と今では違いますが、その学年の先生によって、クラスのまとまりが無い…そう感じる事があります。教員が少ない中で適材適所は難しいと思いますが、悪い時は徹底的に怒る、良い時は、しっかり褒める。そうした生徒に対する愛情が伝わる先生が現れば有難いです。
⇒ ご心配をおかけしております。このような心配をしている保護者の方がいることを教職員で共有しながら日々の教育活動に努めてまいります。

2 制服について

- ・ 制服で、女子もスラックスズボンが選べるようにしてほしい。
⇒ LGBTQへの対応の視点から今後は制服については検討が必要になることがあると思います。次年度につきましては、例年通り女子制服はスカートとなっておりますが、実情を踏まえながら柔軟に対応していきます。
次年度から早急に対応を希望する場合には、可能な対応策について個別に対応しますのでご相談ください。

3 コロナ対策について

- ・ コロナ禍ではありますが、先生方が子ども達や保護者のことを考えて、様々な活動の機会を確保しようとしてくださっていることを、ありがたく思っております。
- ・ コロナ対策が以前より甘くなっていると感じます。手洗いうがい手指消毒換気マスクの徹底をお願いしたいです。
⇒ 手洗い、うがい、手指消毒、換気、マスクの着用は折に触れて児童生徒に指導しているところです。今後も徹底していきます。

- ・ コロナ禍での子供達への教育、先生方も大変かとは思いますが、全国の教育の問題かと思いますが、今まで沢山の行事が中止や縮小になってきました。それでも、やれる範囲でと頑張ってきた子供達です。大人よりも切り替えが早く、親の方が可哀想だなと、子供を思う事もありました。でも頑張ってきた子供達だって気持ちが続きませんよね。このままでは、子供達は諦める事ばかりです。言ってもムダ、頑張ってもムダ、しょうがないよと諦める事を当たり前と思う様にはなって欲しくありません。どうか学校教育、行事の改善をお願いいたします。どうか子供達に楽しい生活を取り戻させて欲しいです。

⇒ コロナ禍の行事については、「実施してほしい」「安全面に配慮してほしい」という両面の意見をいただいています。学校では、安全面に配慮しながらできる行事を、できる形で行っているところです。今後も、コロナ感染の状況を踏まえながら判断していきます。

- ・ コロナ感染状況を、おおまかでもいいので、メールで情報をいただくと、ありがたいです。学校からの情報がないので、親同士の連絡のやりとりで、同じクラスで陽性者がでていたことが分かりました。情報があるのとないのとでは、子供の体調管理に、よりいっそう注意ができるのではないかなと思います。

⇒ 以前は保護者の方の了承を得て、陽性が発生した学年、人数等をメールで公表していましたが、個人情報保護の観点と市教育委員会の助言により、陽性者の人数等の状況をお知らせしておりません。

学級閉鎖などの措置が必要な場合にはメールでお知らせいたしますが、今のところ感染者の情報についてはメールでお知らせする予定はありません。ご了承ください。

4 運動会・秋華祭について

- ・ 小学校の運動会の日に中学生も同じく学校へ来るのであれば、PTA 役員さんがやっている仕事などを中学生に任せてみては？いろいろな都合で1人しか来れなくて、尚且つ役員になっている親御さんはビデオ等を回すことも出来ません。ゆっくり我が子の頑張っている姿を見られたらと思います。せっかくの小中一貫校ですから、一貫校のいい所活かさせませんか？

⇒ 運動会に後期課程の生徒が参加することについては、様々なご意見をいただいています。次年度は後期課程の生徒が運動会に参加するののかも含めて、運動会の実施の方法を検討していきます。

- ・ 今年の秋華祭は小学生も参加できたので、とても良かったと思います。ただ、リモートは音も画像も悪く、とても見づらかったので、残念でした。

⇒ 今回は業者さんのサポートのもと、マイクを設置するなどの対策を取りました。昨年度よりも音質は向上しましたが、十分な音質でなかったことは否定できません。申し訳ありませんでした。画像については、今の機材ですとあれが限界で、次年度も大幅な改善は見込めません。

次年度は、コロナの感染状況を見ながら体育館での鑑賞を検討します。

5 部活動について

- ・ とにかく、男子の部活動を増やして欲しい。選択枠が少なすぎて可哀想。
- ・ 男子の運動部を増やしてほしい。選択肢が少なすぎて可哀想です。せめてバドミントン、テニスも男子部を作る、他中学との合同部にする等。今のままなら他中学に通わせる事も考えています。

⇒ これまでも部活動については、いろいろなご意見をいただいているところです。しかし、現在の学校規模では指導者の数に限りがあるため、新しい部活動を作ることは難しい状況です。

- ・ 今後の中学校生活や運動部、文化部について、きちんと保護者と話し合いの場を設けて頂きたいと思います。子供達にとって1番の環境を用意してあげられるように保護者としても色々努力していきたいです。特に部活動に関しては、子供が1番悩んでいる部分でもあります。少子化に伴い、学校側も大変かと思いますが小中一貫教育を活用した活動ももっとあっても良いのではないかと思います。

⇒ 今年度も、保護者の皆様に来校いただき、話し合いの場を設けたことができました。今後ご要望があれば話し合いの場を設けていきますので、ご相談ください。

6 安全面について

- ・ 行き違いになって戻ってきて送って行ったり多々あるので、集団登校をなくして欲しいです。

⇒ ご迷惑をお掛けしました。また、児童への配慮ありがとうございます。安全面を配慮して次年度も集団登校は続ける方針です。もし、家庭間の連絡がうまくいかない時にはご相談ください。

- ・ 下校時、稲田公民館・地域体育館の駐車場で遊んでいる子の近くを車が通っていて危ないと感じることが時々あります。また、以前は朝先生が見てくれたように思いますが最近あまり見かけず、危険な運転の保護者の方も見かけます。お手数ですが駐車場の様子も見ていただけると安心です。

⇒ 学校にも同様のお知らせを直接いただき、教員が公民館に立ったり、メール等で危険防止を呼び掛けたりしているところです。危険な場面を見かけたときには、その都度学校にご連絡いただけるとすぐに現場を確認することができますのでご協力ください。

7 児童生徒の人間関係について

- ・ 一貫校での友達関係はとても深刻な問題になってくると思うので子供達が楽しい学校生活を送れるようになればいいと思います。

⇒ お子さんの人間関係で心配されていることがあるのかと推察します。ご心配なことがあれば学校にご連絡ください。ご家庭と相談しながら心配の解消に努めていきます。

8 グーグルフォームを使ったアンケートについて

- ・ グーグルフォームを使ったアンケート、素晴らしいと思います！先生方の時間を有効に使えるよう、どんどん新しいものを取り入れて下さい。学校ボランティアも、どんどん使ってください。

⇒ 新しい試みへのご理解ありがとうございます。学校ボランティアについても、必要に応じて依頼をいたします。

9 高校説明会について

- ・ 校内で行われる高校説明会に7年生から参加させてほしい。

⇒ 高校説明会は7年生から9年生を対象にして実施しています。お子さんを通じて案内を配布していますので、ぜひご参加ください。

※ アンケートに無記名で回答された場合には、ここに記載しておりませんが、内容は教員間で確認しております。